

令和7年度国立科学博物館
サイエンスコミュニケーター養成実践講座「サイエンスコミュニケーション1(SC1)」
受講に係る注意事項について

令和7年度の「国立科学博物館サイエンスコミュニケーター養成実践講座」の「サイエンスコミュニケーション1(SC1)」は、対面形式とオンライン形式等を組み合わせて実施いたします。以下の注意事項をあらかじめご承諾いただいた上で、本講座にお申し込みください。

1. ご受講いただくに当たっての準備

- 受講に当たり、パソコン等の端末とインターネット環境が必要です。
- インターネット接続に係る通信料等、本講座の受講に当たって発生する経費は受講者各自の負担とします。
- データ通信料が膨大になる可能性があるため、データ通信料が無制限のネットワーク環境を用意すること、動作性能が安定しているパソコンを使用することを推奨します。
- オンラインでの受講をする上で、カメラ、マイク、スピーカー（ヘッドホン・イヤホン）が必要です。近年のパソコンでは、これらが内蔵済みの機種が多く、その場合は別途用意する必要はありませんが、あらかじめこれらの備品がそろっているかを確認してください。
- 本講座では、Google Classroom を利用して授業の視聴や課題提出を行います。応募に当たっては、円滑な講座の運営を行うため、受講の際に使用予定の Gmail のアドレスから応募してください。
- ブラウザやオンラインで使用するアプリケーション（Zoom）は常に最新の状態にアップデートしてください。

2. セキュリティやプライバシーについて

- 受講者に配布する、本講座の受講に係る URL、ミーティング ID やパスワードの管理及びセキュリティ対策を徹底してください。
- 下記のような行為が行われた場合、講座の受講を停止する場合があります。
 - ・ 受講者以外の方による代理受講や、複数人で受講をすること。
 - ・ 受講に係る URL やミーティング ID、パスワードを他者に教えたり共有したりすること。
 - ・ 本講座の配信動画や資料等を他者と共有すること、他者へ送信すること、SNS や掲示板などインターネット上にアップロードすること及び発信すること。
 - ・ 他の受講者や講師についての個人情報等を他者に伝えたり、インターネット上で発信したりすること。
 - ・ 著作権法に違反するような著作物の取扱いを行うことやその他法令に違反すること。
 - ・ 本講座の運営を妨害することや、他の受講者の迷惑になること。
 - ・ 本講座の授業の内容等を録音・録画及び撮影すること。

3. 講義について

- 講義は、対面形式またはオンライン形式で行います。
- 対面形式は、上野本館にご来館いただき、講義を受講していただく方法です。講義5分前にはお集まりください。
- オンライン形式は、オンラインで講義を行う方法です。受講者はご本人であることがわかるよう、ユーザー名にご自身の氏名を表示してください。また、講義5分前にはご入室ください。
- オンライン形式では、ご自身の画像や音声、書き込むチャットの内容は講師や他の受講者も視聴していることを認識し、ご自身が発信される内容にはご注意ください。
- 「メディアに見るサイエンスコミュニケーションの実際：テレビ・ウェブ編」は、事前に一定期間配信する動画をご視聴していただいてから、オンライン形式の講義に参加していただきます。

4. 課題研究について

- 課題研究は、対面形式、ハイブリッド型形式、オンライン形式、オンデマンド形式で行います。
- ハイブリッド型形式は同じ内容の授業を、対面とオンラインで同時に行う授業方法です。講師は対面で授業を行い、受講者は自身の状況に応じて対面で受講するかオンラインで受講するかを授業日ごとに選択します。
- ハイブリッド型形式における対面はすべて上野本館で実施します。
- 対面で受講可能な場合はなるべく対面でご参加ください。対面は5分前にお集まりください。
- 対面とオンラインのどちらに参加するかについては、授業日ごとにあらかじめSC講座担当までご連絡ください。
- オンラインでのご参加は、「3. 講義について」と同じように行ってください。
- オンデマンド形式は、一定期間、動画配信を行います。ご自身のご都合がよい時に視聴してください。

5. その他注意事項

- 必ず出席いただく必要のある授業（当館上野本館における対面形式の授業）が一部ありますので、「講義一覧・スケジュール」をご確認の上、ご応募ください。
- 授業への出席率が70%未満の方は修了できません。また、遅刻や早退によって参加時間が授業時間の3分の2に満たない場合は、欠席扱いとなります。
- 令和7年5月23日（金）以降に受講をキャンセルした場合、受講料の返金はいたしません。
- 応募や受講に当たって収集した個人情報、本講座の運営や応募者・受講者管理の目的で使用します。また、本講座終了後に行うアンケートの内容等は、本講座の広報等の目的で使用します。応募者・受講者には、今後国立科学博物館からサイエンスコミュニケーション等に関するご案内を送付させていただくこともありますので、ご了承ください。
- 記録や広報のため、当館で授業を録画します。
- インターネットや機器の状況による通信不良や通信切断により受講者が視聴できない場合は、当館は責任を負いません。また、機材の故障、コンピュータウイルス等による損害が受講者に起こった場合についても、当館は責任を負いません。
- 配信される映像や資料は、本講座の講師、受講者、当館のみで共有されるものです。公共交通機関等での移動中や、複数人で講義を視聴可能な環境での受講はお控えください。また、端末でやり取りされる映像・音声に注意を払い、周囲に配慮してご受講ください。
- 本講座では、受講者から提出された課題等を、受講者間で共有を行う場合がございますのでご注意ください。
- 社会情勢、講師の都合、自然災害等により、やむを得ず、講座の一部または全部を中止したり、講座内容や配信期間等を変更したりする可能性があります。
- 本講座を受講するに当たって、講師及び担当職員の指示に従うようお願いいたします。